

iPadとパソコンで ファイルを共有する

2021/4/13

金沢星稜大学 情報道場



目次

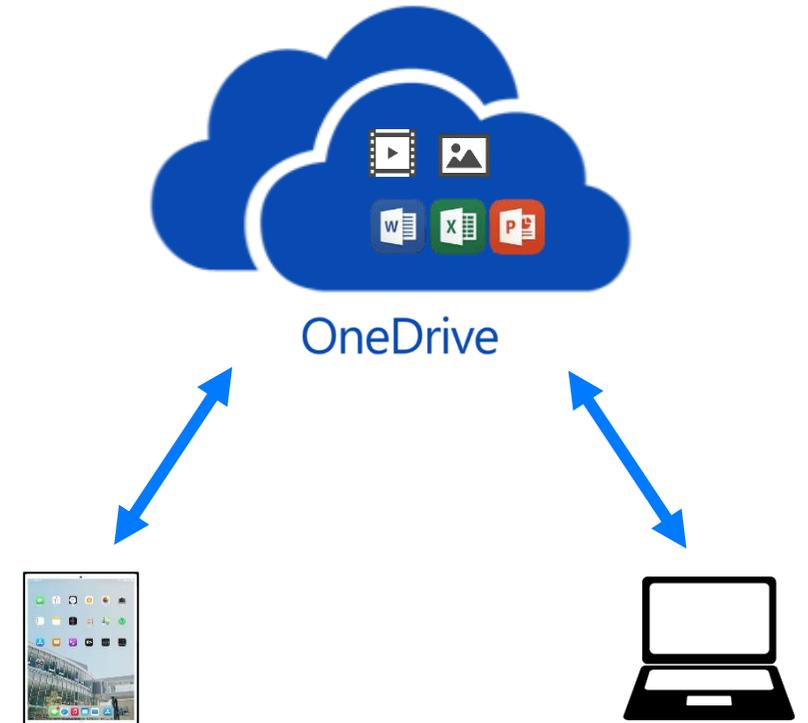
iPadとパソコンでファイルや画像を共有する	2
iPadでOneDriveにサインインする	5
iPadでOneDriveにファイルをアップロードする（2通りの方法を紹介しています。）	7
iPadでOneDriveのファイルダウンロードする	11
パソコンでOneDriveにサインインする	13
パソコンでOneDriveにファイルをアップロードする	15
パソコンでOneDriveのファイルをダウンロードする	16

iPadとパソコンでファイルや画像を共有する

iPadで撮影した画像や編集したファイルは、クラウドストレージ（インターネット上のクラウドサーバにファイルを保存できるサービス）を使ってパソコンと連携させることができます。

本学では在学期間中、無料で利用することができるMicrosoft社のクラウドサービス「Office365」を提供しています。

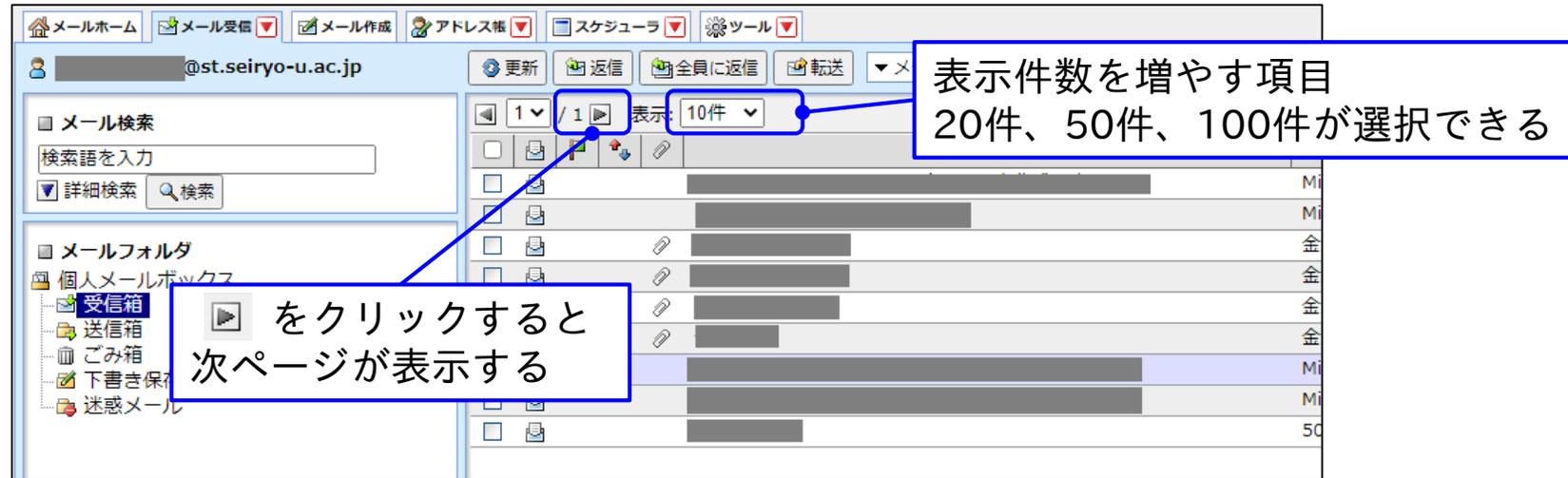
この資料では、Office365サービスのクラウドストレージである「OneDrive」を使う方法をご紹介します。



【補足】 Office365のアカウントについて

Office365のアカウントは、Active!Mailに通知しています。
学びスタートアップより電子メール（Active!Mail）にログインし、アカウント情報を確認してください。

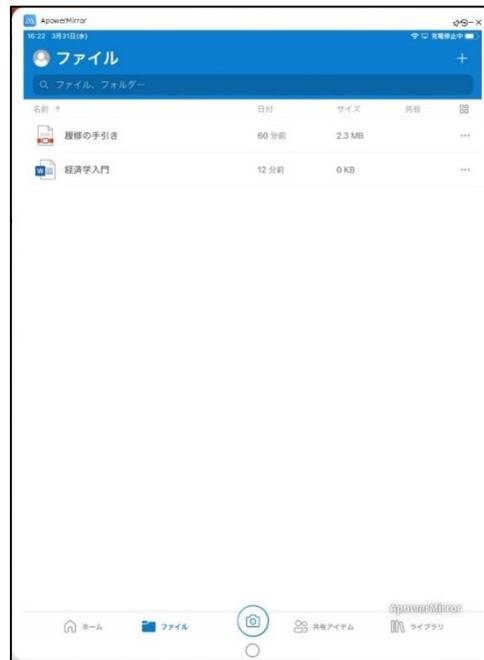
- ・メールは2021/4/1に以下のタイトルで届いています。
【重要】 Office365登録完了通知
- ・メールが見つからない場合は、メールの表示件数を増やしたり、次ページ以降を確認したりしてください。



iPadとパソコンでファイルや画像を共有する

OneDriveにファイルをアップロードするとiPadやパソコンでは以下のように表示されます。OneDriveでファイルを共有することでiPadでも、パソコンでも状況に応じてどちらでも編集することが可能です。

■ iPadの画面



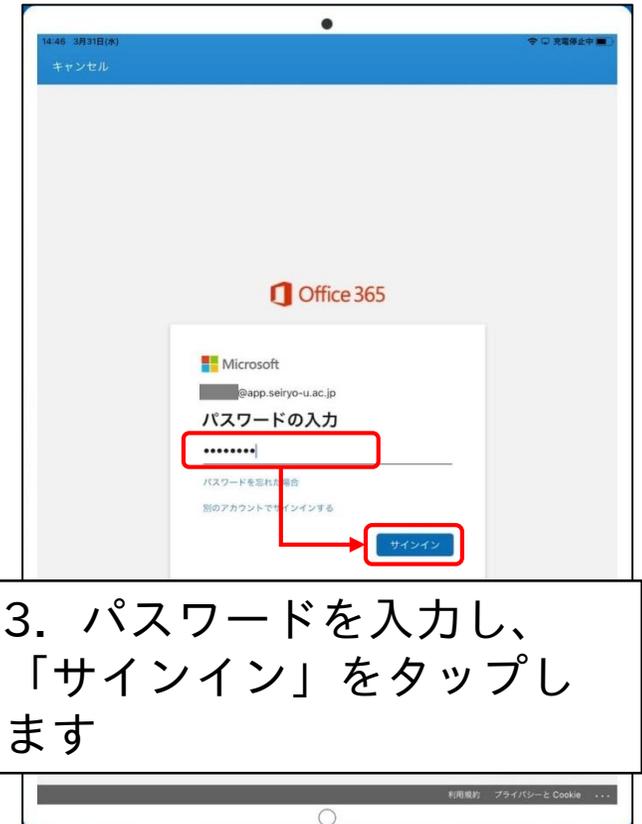
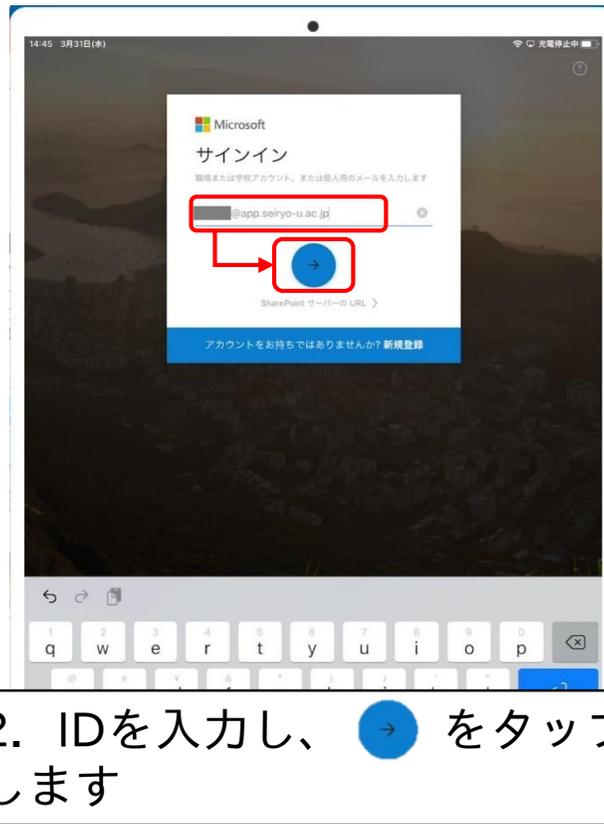
■ パソコンの画面



この資料に記載されている手順は一例であり、複数の方法があります。その他の操作方法は自身で調べ、iPadを活用しましょう。

iPadでOneDriveにサインインする

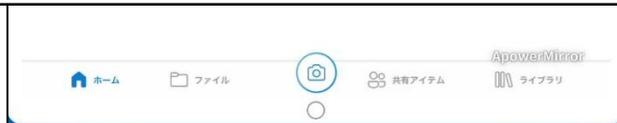
iPadでOneDriveにログインする方法です。
OneDriveのサインインに使うユーザーIDとパスワードは、Active!Mailに通知されています。
事前に確認してから作業を始めてください。



iPadでOneDriveにサインインする



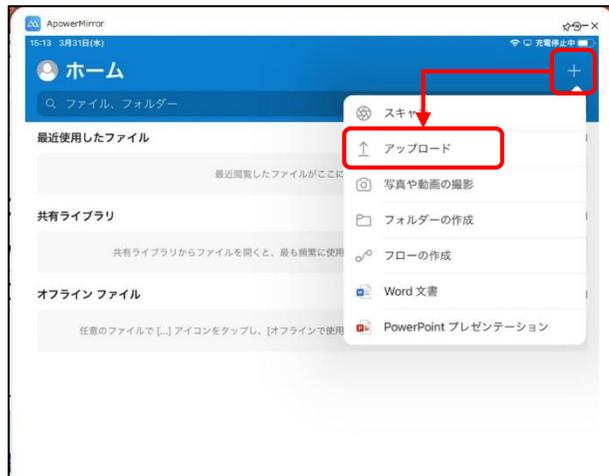
4. OneDriveのサインインが完了しました



iPadでOneDriveにファイルをアップロードする①

iPadからOneDriveにファイルをアップロードする方法を2通り紹介します。

①はOneDriveアプリで、iPad内に保存されているファイルをアップロードする方法です。



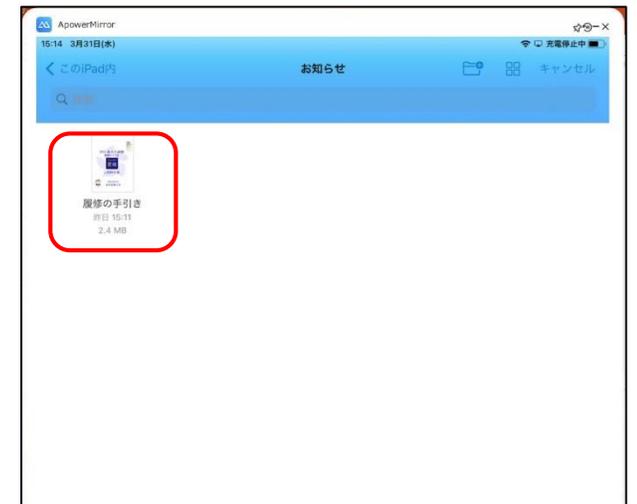
1. 「OneDrive」アプリを起動します。

+ をタップし、「アップロード」をタップします



2. アップロードするファイルの種類を選択します

※ここでは例として「参照」を選択しています



3. アップロードしたいファイルをタップします

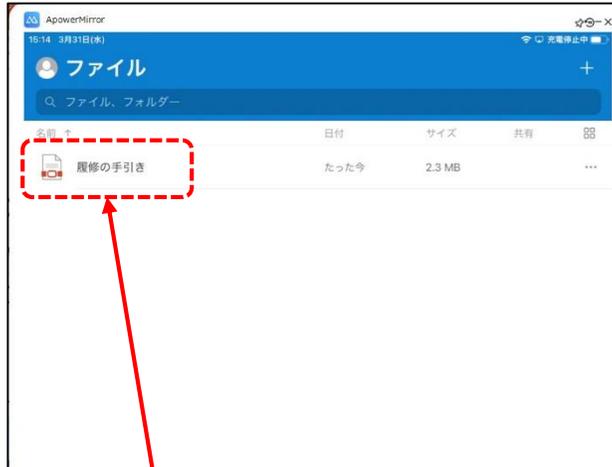
※ここでは例としてPDFファイルをアップロードしています

iPadでOneDriveにファイルをアップロードする①



4. アップロードが完了すると
「ファイルをアップロードしました」と表示します

※このメッセージは自動的に消えるので、見ない場合もあります



5. 「ファイル」をタップし
アップロードしたファイルを確認します

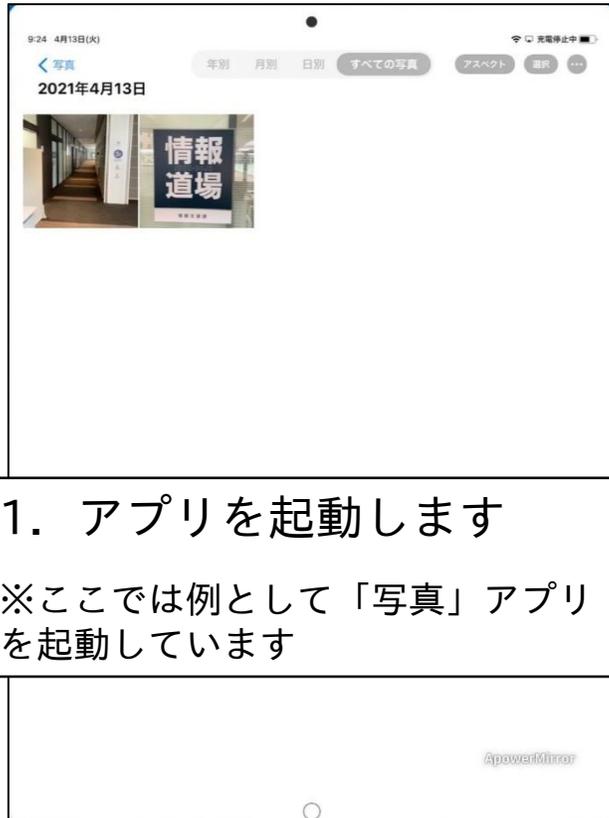


iPadでOneDriveにファイルをアップロードする②

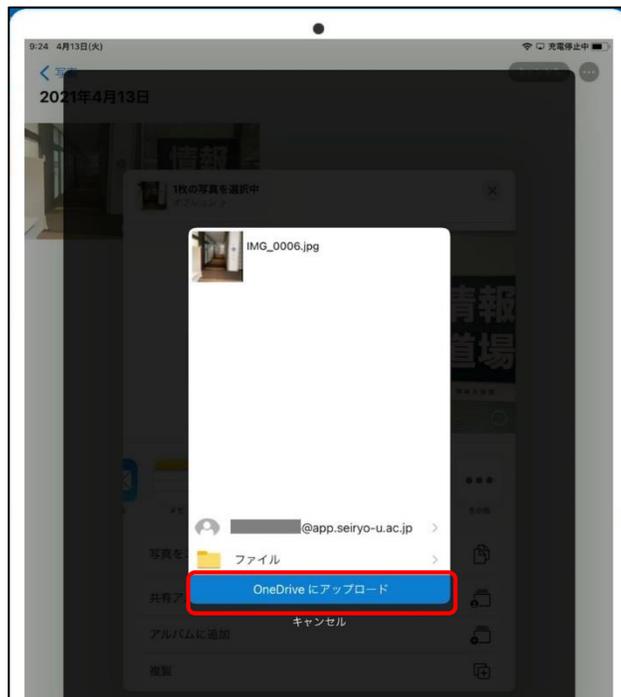
iPadからOneDriveにファイルをアップロードする方法です。

②はOneDrive以外のアプリから、アップロードする方法です。

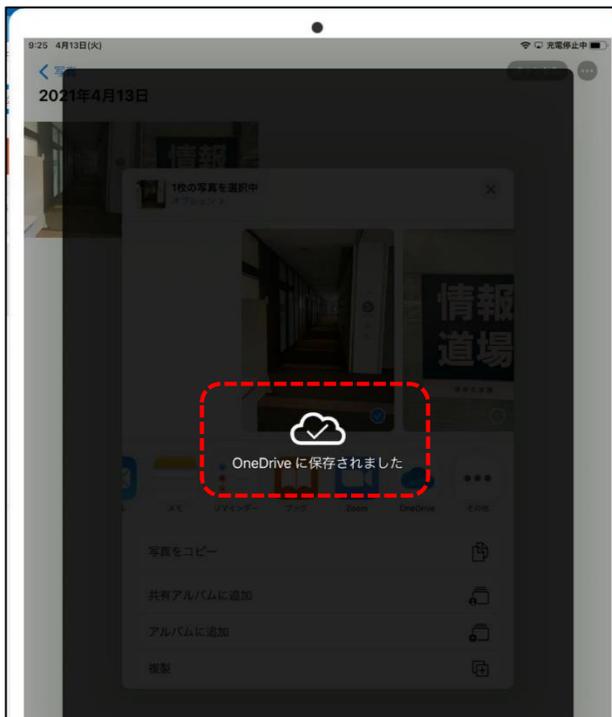
アプリによってはこの操作ができない場合もあります。アプリの機能は各自で確認してください。



iPadでOneDriveにファイルをアップロードする②



4. 「OneDriveにアップロード」をタップします



5. アップロードが完了すると「OneDriveに保存されました」と表示します。
この表示は自動的に消えます。



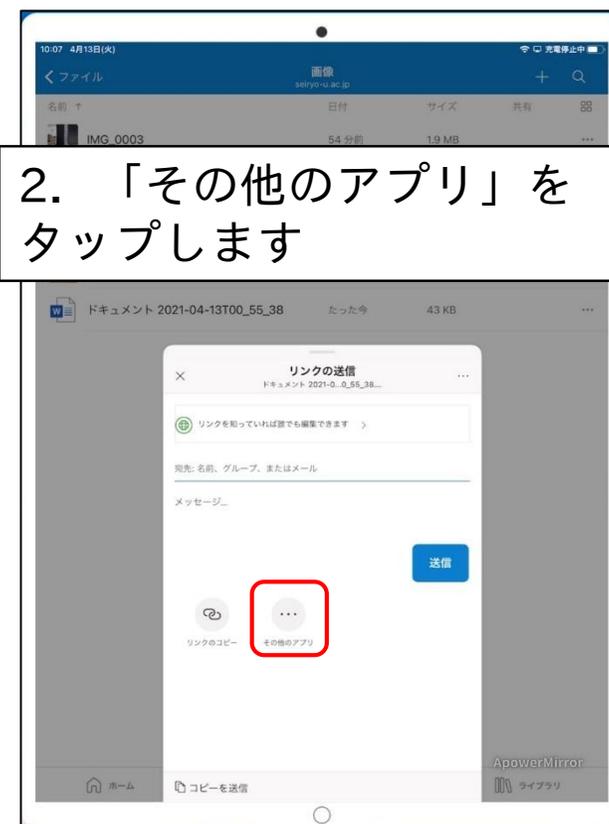
6. 「OneDrive」アプリを起動し、ファイルがアップロードされたことを確認してください

iPadでOneDriveのファイルをダウンロードする

iPadからOneDriveにあるファイルをダウンロードする方法です。
OneDriveにあるファイルを直接編集することも可能です。その場合は、自動保存されます。
必要に応じてダウンロードしたり、直接編集したりを使い分けてください。



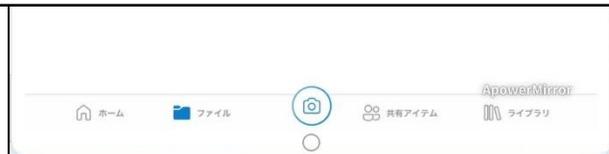
1. ダウンロードしたいファイルの「...」をタップし、「共有」をタップします



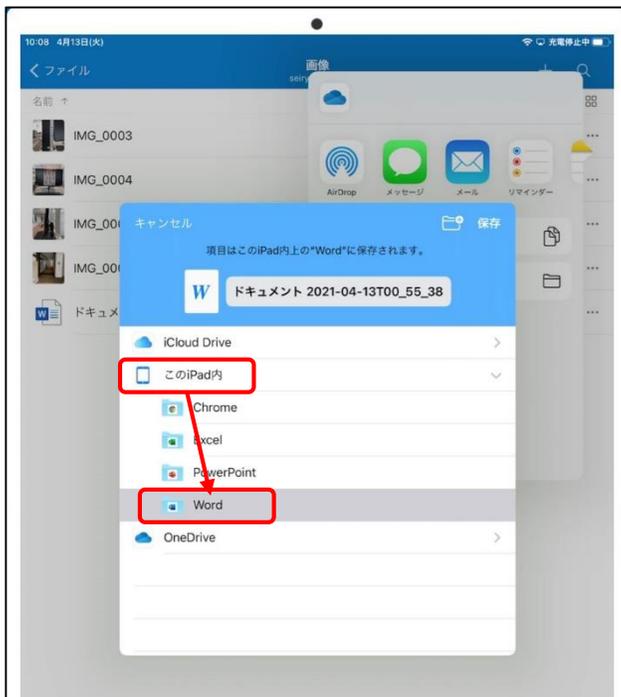
2. 「その他のアプリ」をタップします



3. 「“ファイル”に保存」をタップします

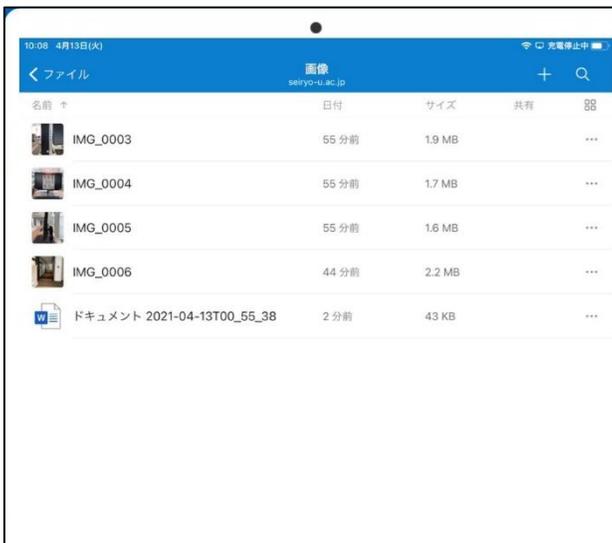


iPadでOneDriveのファイルをダウンロードする

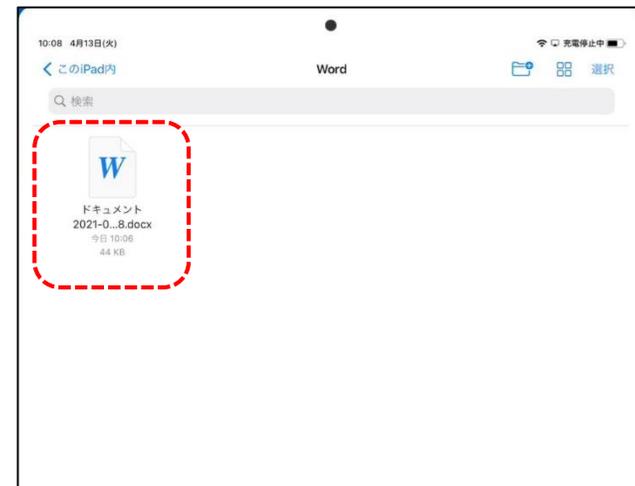


4. 「このiPad内」をタップし、保存先フォルダをタップします

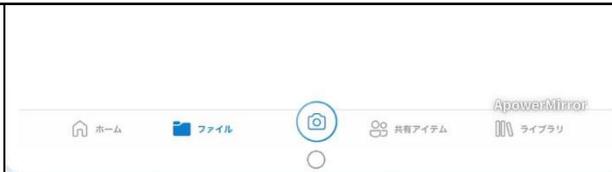
※保存先フォルダの指定は任意です。ここでは例として「Word」フォルダを指定しています



5. アップロードが完了すると一覧画面に戻ります

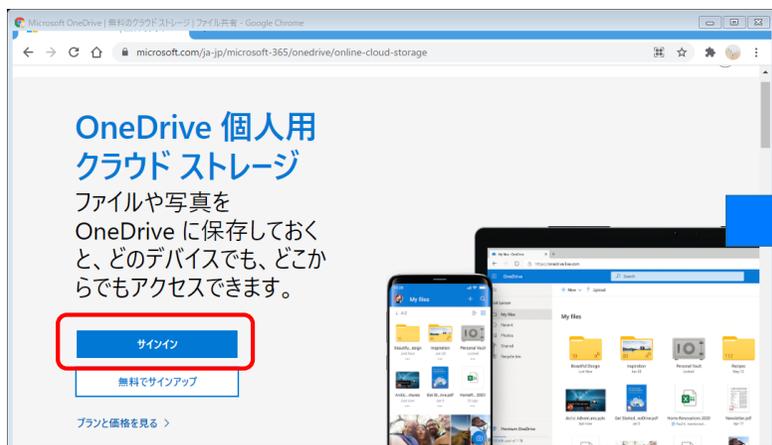


6. 「フォルダ」アプリを起動し、ファイルがダウンロードされたことを確認してください



パソコンでOneDriveにサインインする

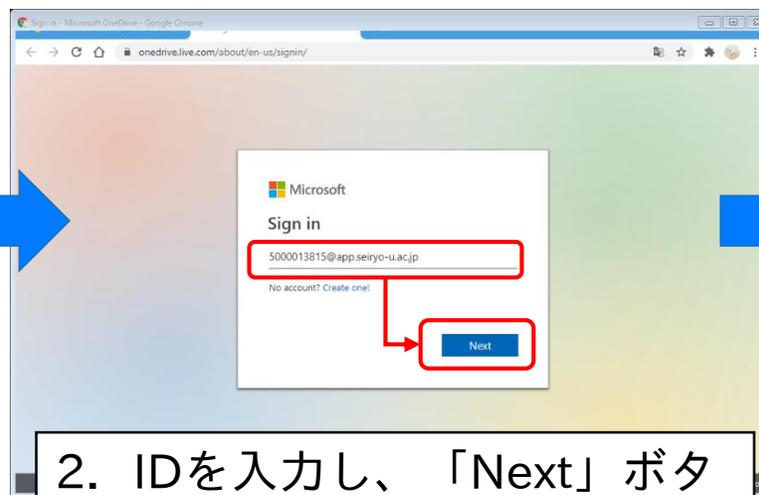
パソコンでOneDriveにログインする方法です。
OneDriveのサインインに使うユーザーIDとパスワードは、Active!Mailに通知されています。
事前に確認してから作業を始めてください。



1. ブラウザを起動し、以下URLにアクセスし、「サインイン」をクリックします

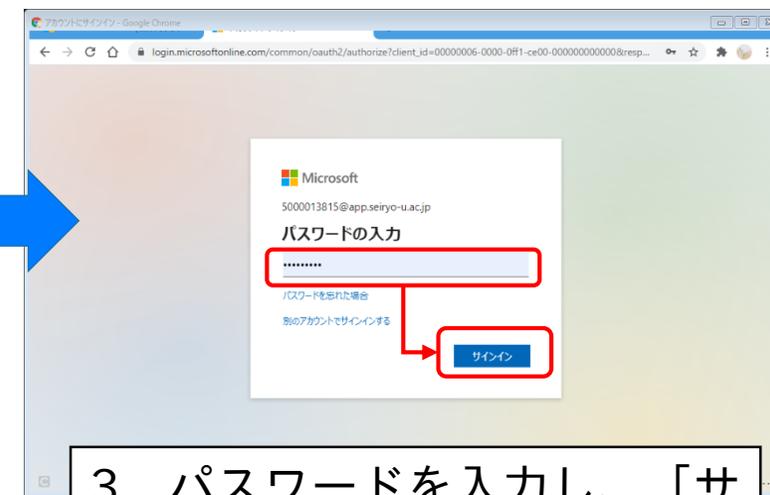
OneDriveのURL

<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/onedrive/online-cloud-storageonedrive>



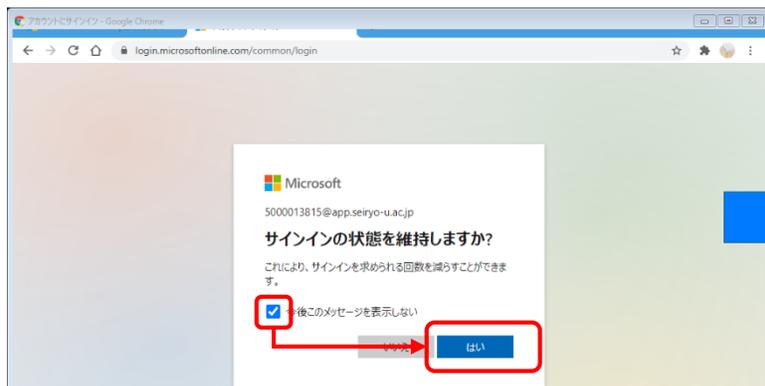
2. IDを入力し、「Next」ボタンをクリックします

※IDとパスワードはActive!Mailに通知されています



3. パスワードを入力し、「サインイン」ボタンをクリックします

パソコンでOneDriveにサインインする



4. 「今後このメッセージを表示しない」チェックをオンにし、「はい」ボタンをクリックします

※この画面が表示しない場合もあります



5. 「OneDriveの準備ができました」をクリックします

※初回サインイン時のみ表示します



6. OneDriveのサインインが完了しました

パソコンでOneDriveにファイルをアップロードする

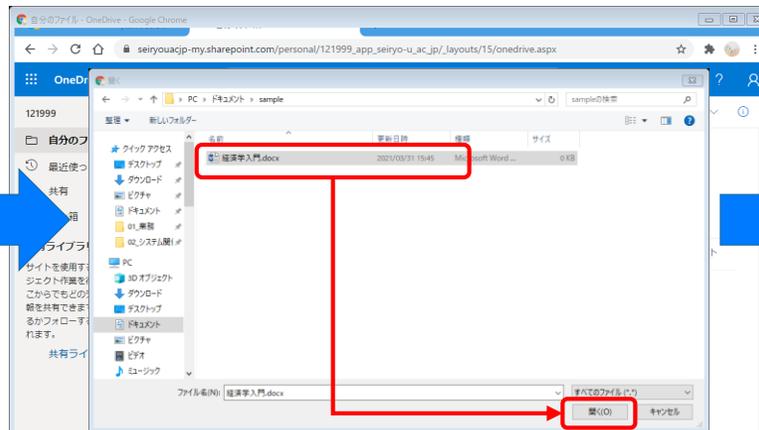
パソコンでOneDriveにファイルをアップロードする方法です。

ファイルの共有が不要の場合は、「共有」ボタンをクリックしないでください。
このメッセージは画面のどこかをクリックすると消えます。



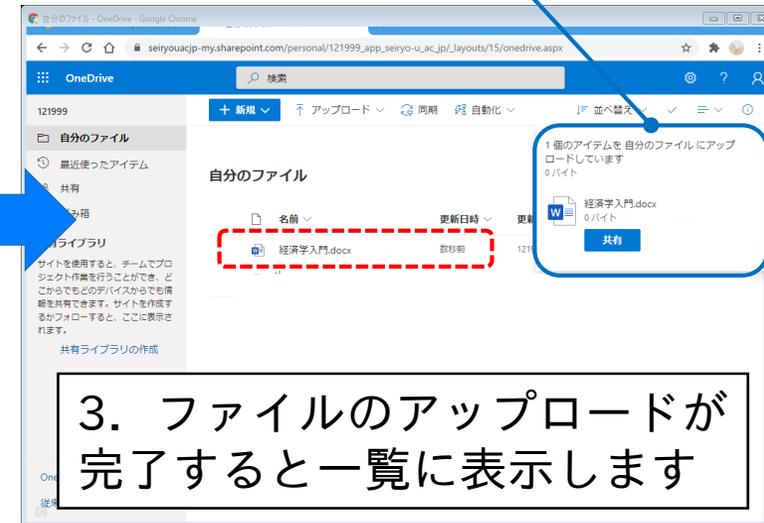
1. 「アップロード」をクリックし、アップロード対象を選択します

※ここでは例として「ファイル」を選択しています



2. アップロードしたいファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします

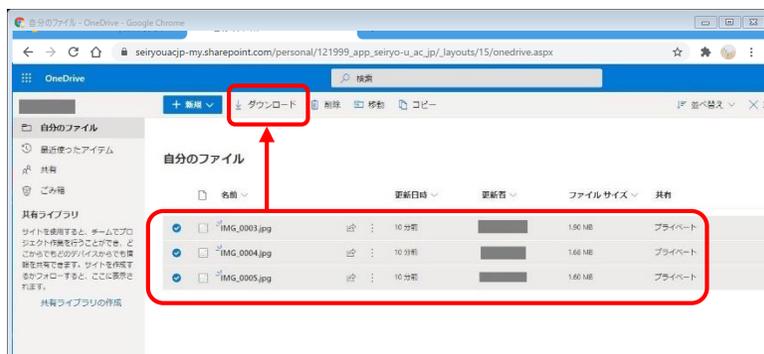
※ここでは例として、Wordファイルを選択しています



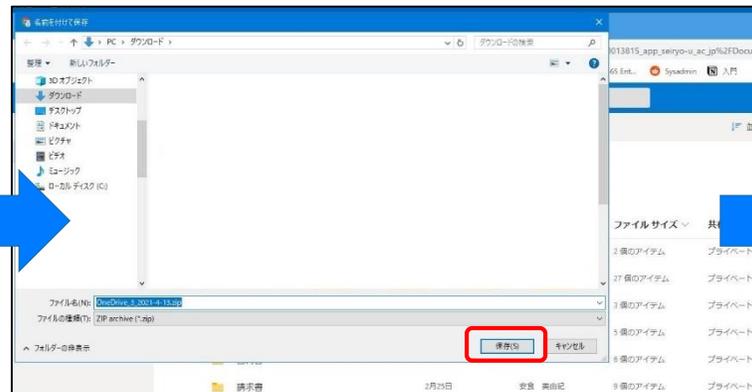
3. ファイルのアップロードが完了すると一覧に表示します

パソコンでOneDriveのファイルをダウンロードする

パソコンでOneDriveのファイルをダウンロードする方法です。



1. 一覧よりダウンロードしたいファイルを選択し、「ダウンロード」をクリックします



2. 保存先フォルダーの指定を求められた場合は、保存先を指定し、「保存」ボタンをクリックします

※パソコンの設定やブラウザによって動作が異なります。
保存先が求められなかった場合は、「ダウンロード」フォルダに保存されています。



3. 保存先フォルダーを開き、ファイルがダウンロードされていることを確認します